

平成十九年一月二十六日提出
質問 第一〇号

外務省が購入したシャトー・ムートン・ロートシルト等の高級ワインに関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

外務省が購入したシャトー・ムートン・ロートシルト等の高級ワインに関する質問主意書

一 二〇〇六年十二月二十五日に鈴木宗男衆議院議員事務所に外務省から、

「衆議院議員鈴木宗男議員事務所御中

外務省 平成十八年十二月

十二月六日の衆議院決算行政監視委員会でのやりとりを踏まえ、以下のとおりお伝えします。

1 最近のワインの購入状況は以下のとおり。

平成十七年度	六〇六本	総額	三〇五九三七〇円
平成十六年度	五五二本	総額	三七二一四三六円
平成十五年度	三四八本	総額	三五二八五〇四円
平成十四年度	一八〇本	総額	二九八三六八〇円
平成十三年度	六八〇本	総額	四三三三一一四円

2 なお、確認できた範囲では、購入価格が最も高いワインはシャトー・ムートン・ロートシルト一九

九八（二六三七〇円（税別））、

購入価格が最も低いワインは、

シャトー・デギュイユ一九九九（一九六二円（税別））である。」

との文書（以下、「ワイン購入状況に関する文書」という。）が届いたと承知するが、事実関係について確認を求める。

二 「ワイン購入状況に関する文書」を作成した課と課長名を明らかにされたい。

三 外務省は、シャトー・ムートン・ロートシルト一九九八を何本購入したか。

四 現在、外務省にはシャトー・ムートン・ロートシルト一九九八が何本保管されているか。

五 シャトー・ムートン・ロートシルト一九九八を外務省はどのような状況で使用したか。また、その際にどのような手続きがとられたか。

六 外務省は、シャトー・ムートン・ロートシルト一九九八の使用が国益にどのように貢献したと評価しているか。客観的な評価の根拠を明示し、答弁されたい。

右質問する。